

放課後等デイサービス 支援プログラム

放課後等デイサービス モア

| | |
|----------|--|
| 法人・事業所理念 | 児童1人ひとりの発達、特性に合った療育を行い、児童1人ひとりの個性を大切にしながら、「昨日よりも今日」「今日よりも明日」と一歩ずつ成長して行けるような療育及び支援を行っていきます。 |
|----------|--|

| | |
|------|---|
| 支援方針 | 支援プログラムに記載している支援方針に加え、児童本人や保護者の方、関係機関等と連携をとりながら、児童や保護者のニーズに合った療育を行い、一歩ずつ成長して行けるように日々支援を行っていきます。 |
|------|---|

| | 支援内容 |
|-------|---|
| 健康・生活 | <p>○健康状態の把握…日々の視診や検温、送迎時に学校の先生やご家族との様子の聞き取りの中で、行っていきます。</p> <p>○健康の維持及び増進…正しい生活リズムで生活を送ることの大切さと意識付けが行えるよう声掛け支援を実施し、こまめな水分補給や休憩を活動の中に取り入れ、健康を維持することの大切さを教えながら、支援を行っていきます。</p> <p>○基本的な生活スキルの習得…自分の衣服の着脱、乱れを直す方法を教え、自分の持ち物や使った物を片付けたりといったことから進めていき、身辺整理等の基本的な生活スキルの習得に繋げていきます。</p> <p>○構造化により生活環境を整える…年間、月間スケジュールを児童や保護者に配布及び説明し、スケジュールに沿った活動を提供することで見通しを持って行えるように進めていきます。</p> |
| 運動・感覚 | <p>○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上…活動の中で行う感覚統合バランス運動(粗大運動)や微細運動、ビジョントレーニング、ダンス等のリズム活動等において、身体の筋力の向上、身体バランスの能力の向上、協調性運動能力の向上、体幹能力の向上を図り、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上ができるよう支援を行っていきます。</p> <p>○保有する感覚の活用…目で見て行う活動や聞いて行う活動、触れて行う活動やそれらを合わせた活動を行いながら、自身の保有する感覚を活用した活動を提供し、支援を行っていきます。また、感覚の補助及び代行手段の活用も行っています。</p> <p>○感覚の特性…過敏や鈍麻等、児童1人ひとりに合った療育を行い、個々に合わせた支援プログラムを用意し、支援を行っていきます。</p> <p>○活動を行うにあたって、安全面の配慮を徹底し、やり方が分からない児童や1人で行うのが難しい児童には、しっかりとやり方を教え、職員が1人以上付いて一緒に行い、楽しく安全に取り組めるように進めていきます。</p> |

| | |
|---------------------|--|
| <p>認知・行動</p> | <p>○感覚や認知の活用…味覚、視覚、聴覚、触覚、嗅覚等の感覚を活用したプログラムの提供(・味覚…クッキング活動やおやつを提供 ・視覚…タイムスケジュールの明記等の視覚支援、ビジョントレーニング、日々の活動 ・聴覚…日々の全体への声掛け支援や個別での声掛け支援、活動時の説明等 ・触覚…日々の活動時に遊具に触れる中や戸外活動時に安全面に配慮し、様々な物に触れながら等の活動を通して感覚を活用していきます。)</p> <p>○知覚から行動への認知過程の発達…その日のタイムスケジュールを明記し、合わせてその都度、全体への声掛け支援、個別での声掛け支援、を実施。見通しの持てるスケジュール管理を徹底し、進めていきます。</p> <p>○認知や行動の手掛かりとなる概念の形成…様々な遊具で遊んで行く中や様々な活動を行っていく中で、色んな経験を通して理解し、成功体験から習得していけるように支援を行っていきます。</p> <p>○行動障害への予防及び対応…児童1人ひとりの個性を大切にしながら、個々の発達や特性に合った支援を行っていきます。</p> |
| <p>言語・コミュニケーション</p> | <p>○言語の形成と活用…モアでの様々な活動や学校での活動、家でのこと等、色々な経験を通して、こちらから聞きながら、気持ちや感想の表出、受容や代弁の力を向上していけるように進めていきます。</p> <p>○受容言語と表出言語の支援…指差しや絵等を用いながら、視覚的支援を通して受容言語の支援を行い、児童1人ひとりに寄り添いながら、少しずつでも伝えたいこと等を表現できるように表出言語の支援を行っていきます。</p> <p>○相互作用によるコミュニケーション能力の獲得…・集団活動での聞く力や話す力の向上のための声掛け支援 ・少人数での会話や活動を通してコミュニケーション能力の向上(職員が間に入りながら円滑に進められるよう支援) ・相手の気持ちを理解しながら、自分の気持ちを伝えられるようにその都度、間に入り、声を掛けながら支援を行っていきます。</p> <p>○環境の整備…環境を整えながら、児童が過ごしやすい、他の人と関わりやすい環境及び雰囲気を作り、進めていきます。</p> |
| <p>人間関係・社会性</p> | <p>○人間関係・社会性の基盤…他の人(職員や他児)と楽しく関わりながら、コミュニケーションをとっていく中で人間関係や社会性の基盤を形成することができるように進めていきます。また、信頼関係を築くことができるように支援を行っていきます。</p> <p>○集団活動への参加…楽しく参加できるように、楽しく参加しやすい雰囲気を作り、分かりやすいルール説明及び個別での声掛け支援を行い、進めていきます。</p> <p>○自己理解と気持ちのコントロールのための支援…自分自身を認めることができるように褒める時にはしっかりと褒め、成功体験や褒められた経験等から自己理解及び自己肯定感に繋がられるように進めていきます。また、いけないことをしてしまった、言ってしまった時には、何がなぜいけないのか、自分がされたら、言われたらどう思うかを伝え、考えながら自己理解に繋げていけるように支援を行っていきます。</p> |

| | | |
|----------|------------------------|-----------------|
| 営業日 | 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日 | |
| 定休日 | 日曜日 月曜日 祝日 お盆休み 年末年始休暇 | |
| 営業時間 | 学校日 10:00～19:00 | 休校日 9:30～18:30 |
| サービス提供時間 | 学校日 16:00～18:00 | 休校日 10:00～17:00 |

一日の流れ

| 学校日 | | 休校日 | |
|--------|-------|--------|--------|
| 放課後 | 登所 | 10:00 | 登所 |
| ～16:30 | 自由時間 | 10:00～ | はじまりの会 |
| 16:30～ | おやつ | 10:15～ | 自由時間 |
| 17:00～ | 集団活動 | 10:30～ | 昼食準備 |
| 17:45～ | 終わりの会 | 11:45～ | 昼食 |
| 18:00 | 退所 | 13:00～ | 自由時間 |
| | | 14:30～ | 集団活動 |
| | | 15:30～ | 自由時間 |
| | | 16:45 | 終わりの会 |
| | | 17:00 | 退所 |

※自由時間は個別遊び、グループ遊び、学習等

行事・・・ 戸外活動(公園散策、地域体育館での活動、公民館の利用、動植物園の利用等)
 ・各季節イベント行事(ピクニック、夏祭り、運動会、ハロウィン、クリスマス会等)
 ・クッキング活動 ・避難訓練 等